

はっけふ〜い、のこった!

女の子も力いっばいの相撲。さあ〜のこった、のこった。

広報 伊方町

発行所
伊方町
愛媛県西宇和郡伊方町湊浦
〒796-03 ☎伊方局38-0211
編集
伊方町
〒796-03 ☎伊方局38-0211
総務課
印刷所
豊豫社
八幡浜市松柏 ☎22-0144

はだかかん坊の 子供の日集会



(写真上) こいのぼりのトンネル。シッポが入口、出口はどこ。
(写真下) はだかになって、ヨイショ、ヨイショ。

加周保育所(園児40名)では五月七日、子供の日集会を行いました。こいのぼりがゆうゆうと泳ぐ園庭を、わんぱく園児が走り回ります。大きなこいのぼりを使ったトンネル遊びや綱引き、相撲など遊びは豊富。行司の「はっけよ〜い、のこった」の掛け声でマメ力士たちは上着を脱いで、力いっばい真剣勝負。園児たちは、大空を泳ぐこいのぼりに負けないくらい、元気に汗を流していました。

今日も、園内は子供たちの明るい声が響きわたっていました。四月に入所した子供たちが、やっと新しい生活に慣れ安定しはじめるこの時期になると、子供同士のかかわりも少しずつでくるようになりました。「みんな一語で楽しいな」「友だちになれたよ」と思っているような活発な活動があらわにこちらで見られます。五月の陽光と薫風は、自然に子供たちを戸外へと誘いま

す。おのずと身体がはずみ走り出します。今朝も、さっそくミニ運動会が始まりました。力いっばいの綱引き、体ごとぶつかりあつての相撲、異年齢児混合のリレーなどで汗を流します。さわやかな満足感を感じながらの小休止のひととき。見上げた青空に、緑の風をいっぱい吸い込んだこいのぼりが悠々と泳いでいます。それを眺める子供たちの顔は、どの子も太陽のように輝いていました。こうして子供たちは、いろいろな遊び方をおして、丈夫で強い子になるように、という願いを込めて立てられているこいのぼりに関心を持ち、「子供の日」の伝承行事のあることを知りました。これからも、「楽しかったな」「またしよう」という期待感と共に、常に意欲がみられるような適切な環境のもとで、心も体もさわやかに十分遊ばせていきたいと思っています。

みんな 元気いっばい!
波内妙子さん (加周保育所長)

4月の紙面

- 二面……室鼻公園に海水プール完成
- 三面……民話と伝説
「伊能忠敬が伊方にも来ていた」
青春ネットワーク
- 四面……歯の衛生週間
歳時記「竹の子」

町とのパイプ役 新区長さん決まる

町と各地区のパイプ役としてお世話いただいた区長さんが決まりました。今年度は次の皆さん方です。よろしくお願いたします。また、四月二十七日の初会合で、区長会長に梶原一尊さん(河内)、副会長に三

- 根生繁久さん(須賀)が選ばれました。
- (各区長名)
- 大 浜 矢野仁一
 - 中 浜 門田勝志
 - 仁田之浜 松下英満
 - 河 内 ◎梶原一尊
 - 湊 浦 川口清二郎
 - 湊 浦 守田数章
 - 小 中 渡辺謙介
 - 伊 方 神野 敏
 - 中 浦 清家 俊
 - 川 永 田 佐竹 元
 - 川 永 田 菊池加明夫
 - 川 永 田 川口庄二
 - 豊 浦 中田耕三
 - 奥 渡辺兵治
 - 向 谷口牧男
 - 畑 川縁清國
 - 須 賀 ◎三根生繁久
 - 久 保 林 研三
 - 二 西 高野清秋
 - 加 見 川崎 正
 - 田 周 野田 稔
 - 古 敷 重岡 靖
 - 大 成 井櫻清司
 - 鳥 津 藤岡清行
 - 鳥 津 儀彦
- (◎区長会長・○副会長) 敬称略

暮らしを守って100周年

蛇口をひねれば水がでる。昭和三十四年にわずか四十八・七%だった水道普及率も、いまでは九十四%を超え、水道は、わたしたちの生活になくてはならない「命の道」となりました。明治二十三年に、水道についての最初の法律である「水道条例」が制定されてから、今年が百周年にあたり、六月一日〜七日までは「水道週間」です。この機

水道週間 6月1日〜7日

会に水の大切さを見直し、感謝の気持ちを忘れないようにしたいものです。

水道条例

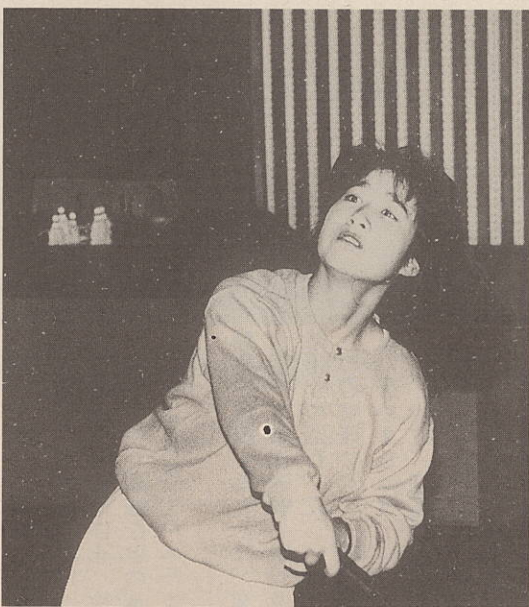
青春 NETWORK

② 山岡敏子さん (田之浦=20歳)

わやかな笑顔で接している。読書・手芸が趣味と女性らしい反面、今一番楽しい事が週に一度のバドミントンの練習という、活発なスポーツウーマンでもある。汗を流し、シャトルを力

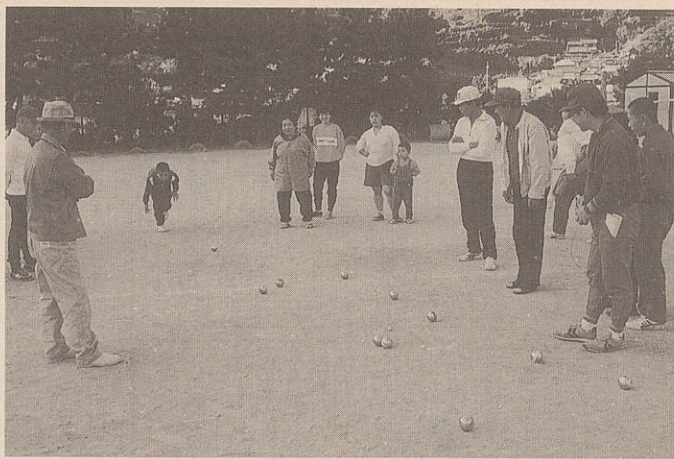
バドミントンの南ちゃん

接していても勉強になります。もっと愛好者が増えスポーツを通じて、多くの友人が出来れば...と話す。今、二十歳の青春真っただ中。若い時にしか出来ない事に積極的に挑戦してい



今回の「青春ネットワーク」は、山岡敏子さん(二十歳)を紹介しします。町見農協の金融共済課・貯金窓口で働く山岡さん。明朗でしっかりとした性格、職場では来客の応対に、さ

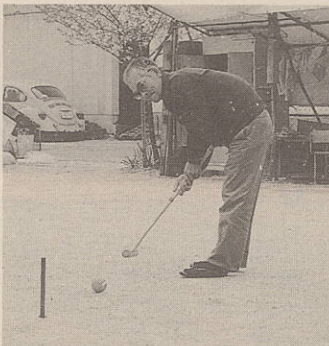
一杯打ち返すと、ストレス解消になり、気分転換には最高!! バドミントンクラブ員は約30名、その中でアイドル的存在の山岡さん。「年齢層も19歳から60歳と幅広く、



昨年開かれたベタンク大会

加周地区野田穂区長(百八十二名)では、このベタンクの用具を購入、ベタンク大会を開催して地区民の親睦を深めています。ベタンクとは、ビュットと呼ばれる目標球に向けて金属性のボール(六百五十、八百グラム)を投げ、どれくらい近づけるかを競うゲームで、小中学生から老人まで、いっしょになって楽しむのが楽し

この人だあ〜れ



熱心にゲートボールの練習をしておられました。元気な大浜のおじいちゃんです。この人だあ〜れ。

まちづくり

ペタンク大会に60名 (加周地区)

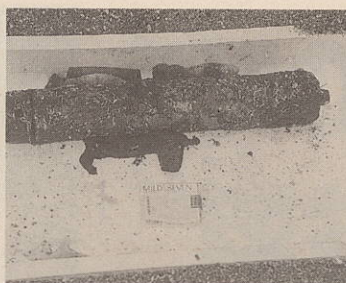
最近、手軽なスポーツとして、町内でベタンクが普及しています。加周地区野田穂区長(百八十二名)では、このベタンクの用具を購入、ベタンク大会を開催して地区民の親睦を深めています。ベタンクとは、ビュットと呼ばれる目標球に向けて金属性のボール(六百五十、八百グラム)を投げ、どれくらい近づけるかを競うゲームで、小中学生から老人まで、いっしょになって楽しむのが楽し

加周地区では、このベタンクを通して地区民の親睦を深めようと、地区自治制度を活用。用具を購入して、昨年の十月二十九日、第一回ベタンク大会を開催しました。当日は、小学生からお年寄りまで六十人が参加。初めてとあって、思うように球が近づかず大爆笑の一幕もあり、和気あいあいの一日でした。また、この大会の成果でしようか、町見体協主催の第一回ベタンク大会では、小中学生の部で一位、一般男子の部で二位と優秀な成績をおさめています。

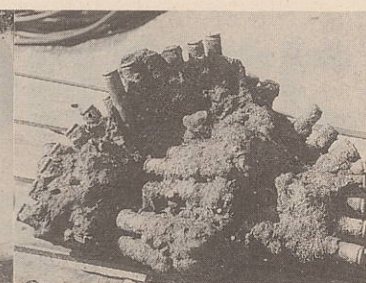
町の話題

戦争の落とし物

皆さん、この二つの品物何だと思いませんか。実はこれ、四十五年前の戦争の落とし物で、機関銃の弾と爆弾の一種だそうです。二つとも瀬戸内海で漁をしていて網にかかったもので、弾は、四月十五日、鳥津の鳥津儀彦さんの網に、爆弾の方は、五月八日、大成の古田官さんの網にかかったものです。この痛ましい戦争を思い出させる品物を見ると、あらためて平和の喜びを感じます。



長さ45cmもある爆弾



40~50発の弾の固り

民話と伝説

伊方町誌参照 補作/岡村豊 挿絵/山本一路(湊浦)

江戸時代の一、自らの足で全国を踏破して日本地図を作った、あの伊能忠敬が、八西地方へ来なはったのは、今から百八十二年前の六月末から七月の初めじやった言います。それが、江戸時代の国木牛名村(現八幡浜市)の庄屋の記録文書の中に、庄屋が伊能忠敬を案内して回ったことが書いてありました。

その文書が、同市国木の円照寺(宇和旧記)には、大儀山円照庵(本尊地藏、開山不明)と書いてあるが、現在は月清山円照寺と云って、臨済宗妙心寺派、本尊は、観世音菩薩です。に保存されたりしますが、見せても読んでも読めない。

その文の中に、十代目菊池林兵衛さんが、文化五年(一八〇八)六月に、忠敬一行を迎えて、諸事を賄った褒美として、金百疋(一〇文を一疋とし、後に二五文を一疋とした)を宇和島藩からもらったと書いてあるそうです。

伊能忠敬が伊方にも来ていた

伊方町の沖合約四キロの宇和海にある小島「古今著聞集」に「伊予国矢野保の黒島のねずみ海底に果喰(う)事」という説話があつての、その中に、安貞

文化五年(一八〇八)七月、幕府測量方、伊能忠敬一行が伊方・九町・二見浦の海岸を測量したと、(伊能忠敬測量日記)と云うので、伊方町大浜大字黒島宇和島も忠敬が測量をしたのじゃが、



宇和島藩の歴代記や撰津庄屋記録などにも忠敬の名がはつきりと書いてあるそうです。そうすると、国木牛名村を測量に来たことも忠敬に間違いなと思えますが、伊能忠敬は、今から百八十二年前の文化五年(一八〇八)六月二十八日に下泊(現三瓶町)から八幡浜市の南部

歳時記

竹の子

竹の子の皮の柔らかい部分を絹皮と呼びます。この絹皮の木の芽和え、それにワカメと竹の子の吸い物、竹の子ご飯。最近では食物に季節感がなくなりましたが、これぞまさしく旬(しゅん)の味ですね。

竹の子は、筍とも書きます。竹の下に旬と書くのは、食べごろが、旬(じゅん)すなわち10日間ぐらいだからとか。

むかし、孝行息子が雪の中から竹の子を掘った話をご存じと思います。中国の呉の時代に、孟宗という人が母の好物の竹の子を求めて雪の竹林に行き、竹の子を探し当てた話です。親孝行が報われて奇跡が起こったとされています。

ところが、最近では、年末から竹の子が市場に出ています。南九州など暖かい地方の物です。これは、さぐり掘りといって、土の中から出る前の竹の子を、さぐり当てて掘り出すのです。もちろん肥料などに工夫をして成長を速めてもいます。ほかに南中国などから、航空便でくる物もあります。

大変珍しいことを「師走筍、寒茄子」と言いますが、いまは、どちらもそう珍しくなくなりました。とはいっても、やはり竹の子は初夏の味です。

竹の子が旬のころは、野鳥の声がひときりになる季節でもあります。5月10日～16日は愛鳥週間です。これを機に、あなたも身近な野鳥の声に耳を傾けてみませんか。

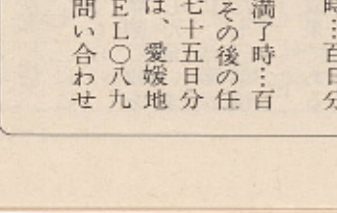
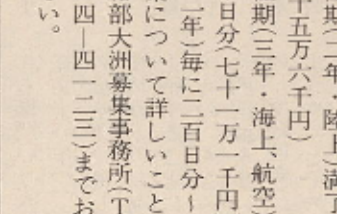
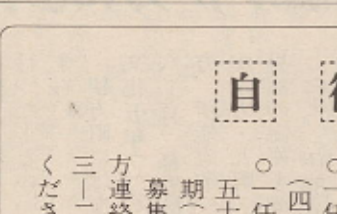
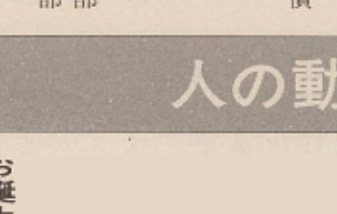
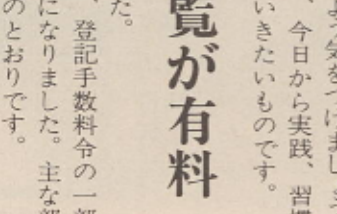
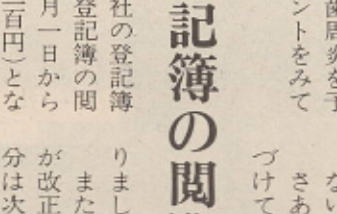
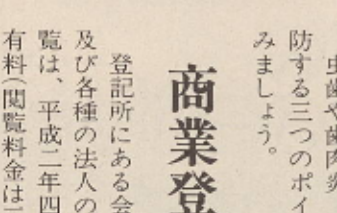


福島県福島市飯坂町平野字館屋敷三十番地にお住いの菊池孝芳さん(川永田出身)から一万円。兵庫県宝塚市亀井町三番六号にお住いの根来仁さん(西出身)から一万円。それぞれ広報編集費用にご寄付いただきました。紙上から厚くお礼申し上げます。

お札

さわかき君

西村 宗



六月四日から十日までの一週間は、歯の衛生週間です。みなさん、永久歯は何本あるかご存じですか。答えは二十八本(親知らずは除く)。これらの歯が、食べ物をかみ切り、細かくすりつぶし、だ液と混ぜて消化しやすい状態に



食べる楽しみもいつまでも

歯の衛生週間 6月4日～10日

歯垢や歯石を 取り除こう

して、胃へ送り込む働きをしています。また、言葉を発音するのになくてはならない大切な役割も果たしています。しかし、これらの永久歯も一般的にみると、だいたい七十歳ぐらいで三分の二以上の二十本がなくなってしまうのが普通です。

こうした原因に、虫歯などが挙げられますが、最近では歯茎に炎症が起きる「歯肉炎」や歯槽のうろろうなどの「歯周炎」が、歯の喪失に大きな影響があるといわれています。歯周炎は、歯肉炎が進行したもので、これが進行すると歯を支えている骨がなくなり、さら

町内の交通事故 (5月1日現在)

発生件数.....24件 (4月.....6件) 負傷者数.....12名 (4月.....0名)

愛媛県内では、二輪車の交通事故が多発しています。事故原因は、一時不停止、徐行違反、ぼんやり運転などの基本的なルール無視が目立ちます。二輪車を運転するときは、交差点付近での減速運転の励行及び一時停止の励行、正しいヘルメットの着用等に気をつけ、安全運転に努めましょう。伊方・町見駐在所

商業登記簿の閲覧が有料

登記所にある会社の登記簿及び各種の法人の登記簿の閲覧は、平成二年四月一日から有料(閲覧料金は三百円)となりました。

定期検診を習慣に

虫歯や歯肉炎、歯周炎を予防する三つのポイントをみてみましょう。

- ①毎食後に一本一本ていねいに歯を磨くように心がけましょう。
②一年に一回は、定期的に歯科検診や歯石除去を受けるようにしましょう。
③栄養のバランスがとれた食事をし、歯肉炎や歯周炎を引き起こす糖尿病や高血圧にならないよう気をつけましょう。
さあ、今日から実践、習慣づけていきたいものです。

人の動き

8,145人 (男3,954人(-35人) (-88人) 女4,191人(-53人))

えんむすび

平成2年3月1日 3月31日 氏名 本籍地

平成2年3月1日 3月31日 死亡者 年齢 住所

自衛官募集

自衛隊では、若人が入隊活躍されることを期待しております。【応募資格】十八歳以上二十五歳未満【身分】特別職国家公務員【給与】初任給(月額十二万二千元)、期末・勤続手当年三回、合計五・一ヵ月分その他、各種手当が職務や勤務条件によって支給されます。【衣食住】食事、宿舎費が無料の他、被服等もすべて無料で支給又は貸与されます。▽任期制隊員については、特別退職手当が支給されます。○一任期(二年・陸上)満了時：百日分(四十五万六千円) ○一任期(三年・海上・航空)満了時：百日分(七十一万一千円)その後の任期(二年)毎に二百日分(七十五日分)募集について詳しいことは、愛媛地方連絡部大洲募集事務所(TEL0八九三-二四一四二二三)までお問い合わせください。



こちら編集室

このほりを立てて祝う端午の節句は、中国から伝わった五節句。人日(正月七日)、上巳(三月三日)、端午(五月五日)、七夕(七月七日)、重陽(九月九日)の祝いの一つです。もともとは、旧暦の最初の午の日を祝ったものでしたが、いつのころからか五月五日を祝うようになり、わが国では戦後、この節句を「子供の日」として国民の祝日としています。「鯉の滝のぼり」という故事でもよく知られるように、鯉は威勢のいい縁起物。男子の立身出世を願い、大空をゆうゆうと泳ぐ姿が、町内のあちこちで見られました。

よりよい社会を願って

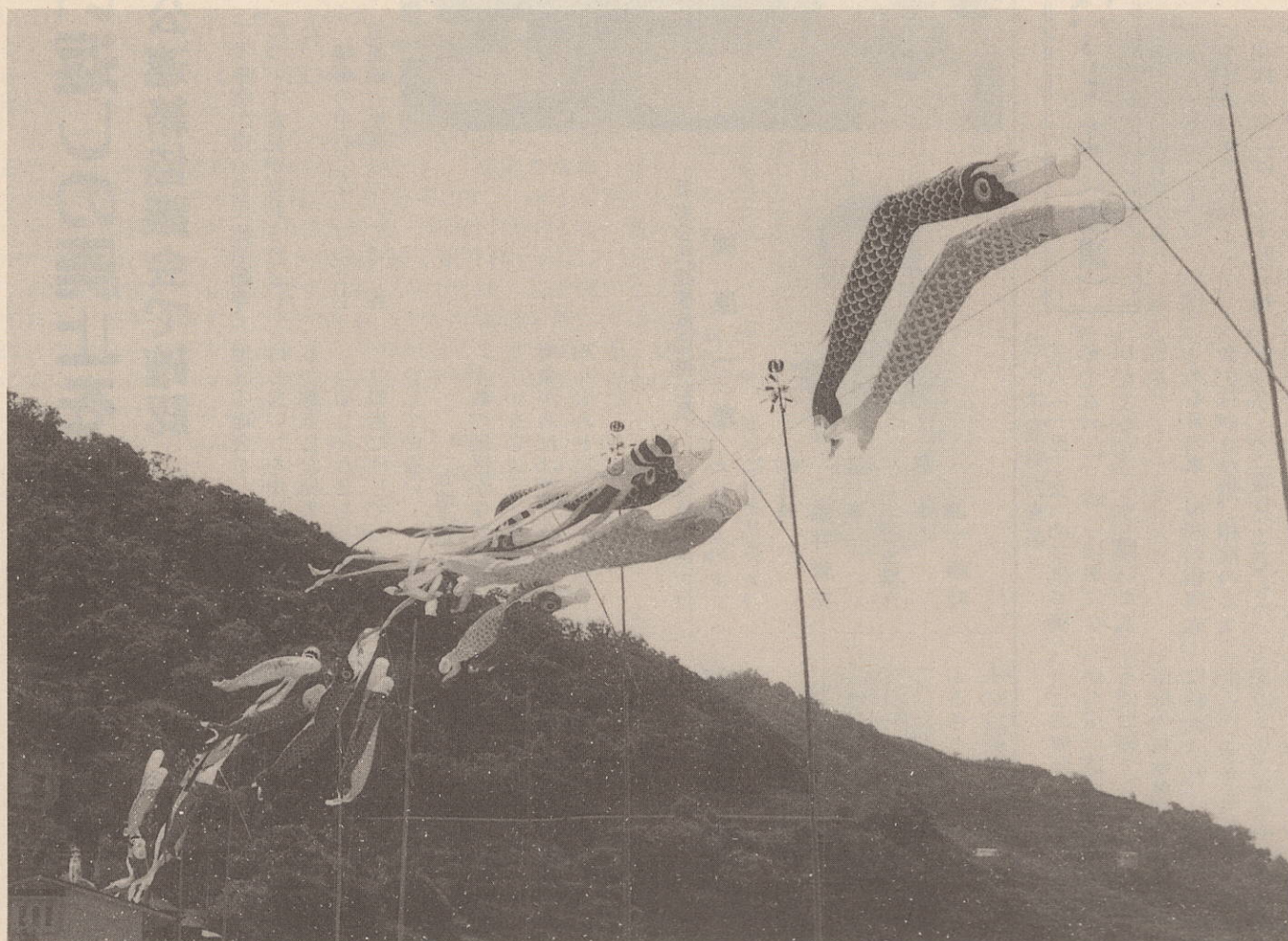
- 明るいあいさつをしよう
- 時間を守ろう
- 町を美しくしよう

—ふれあい—

いかた

教育だより

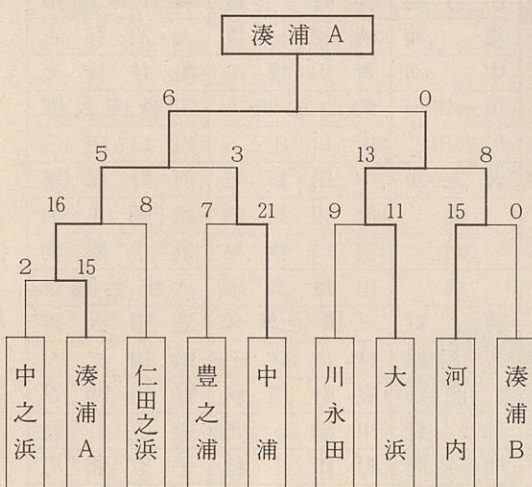
[発行]
伊方町教育委員会
[編集]
社会教育課
[印刷]
豊 豫 社



五月の空に鯉めぼり

鯉のぼりは、男子の出世と息災を祈って戸外に立てる。江戸時代中期以降、武士がこの日を尚武の日として、旗指物などの武家飾りを門口に立てたのに対し、町人が滝をも登るとされる出世魚のコイを幟として立てて対抗したことに始まるそうです。写真の鯉のぼりもまるで天に登っていくかのように、五月の風をうけて元気に泳いでいます。

ソフトボール対戦表



ちょっと低いな？

ドッジボール対戦表

[Aリーグ]

	川永田	仁田之浜	豊之浦	大浜	勝	敗
川永田	○	○	○	○	3-0	
仁田之浜	×	○	×	×	1-2	
豊之浦	×	×	○	×	0-3	
大浜	×	○	○	○	2-1	

[Bリーグ]

	湊浦	中浦	河内	有寿来	勝	敗
湊浦	○	△	○	○	2-0(1分け)	
中浦	×	○	×	×	0-3	
河内	△	○	△	△	1-0(2分け)	
有寿来	×	○	△	△	1-1(1分け)	



大きな声援に元気一杯のプレー

子供の目を前に 球技大会

ソフトボール優勝 湊浦 ドッジボール優勝 川永田

四月三十日、伊方中学校グランド・体育館を会場に伊方地区子供球技大会(地区自治公民館主事会・伊方公民館共催)が開催されました。ここ数年、雨にたたられていましたが、今年はずっと恵まれたので、子供たちははつらつとしたプレーが見られました。今年も昨年と同数(ソフトボール9、ドッジボール8)のチームが参加し、珍プレーや好プレーで会場を沸かせました。

ソフトボールは、湊浦Aが優勝、中浦が準優勝、大浜が三位、川永田が優三位となりました。ドッジボールは、川永田が優勝、湊浦が準優勝、中浦が三位、大浜が優三位となりました。今年も、参加チーム数は変わっていませんが、ドッジボールに男子が加わったり、一、三年生が加わるチームもあり、競技種目を検討する時期に来ているようです。試合の結果は次のとおり。

さつき展示会

とき 5月21日(月)~25日(金)
ところ 伊方町中央公民館ロビー
〈主催〉 伊方町盆栽趣味の会

毎月第3日曜日は「家庭の日」です

6月のテーマ “美しい環境をつくる”

- [実践方法]
- 梅雨時は、不衛生になりがちです。家や家のまわりを清潔にしよう。
 - 梅雨時の衛生、健康管理について話し合おう。

お見舞い返しに廃止を……!

自治公連絡協議会で確認

五月十八日、自治公民館連絡協議会(総会)が中央公民館で開催されました。初めに、役員改選、事業予算について審議され、続いて、

地区の総会で「お見舞い返しはしない」を申し合わせた結果、

〇申し合わせをした 10
 〇報告だけしている 8
 〇していない 2
 (五地区が欠席)

半数の地区が申し合わせをしていないようですが、今後機会があれば話し合いたいと申し合わせについて確認されました。



自治公民館連絡協議会長

梶原 一尊



役員改選が行われ、このように決まりました。
 副会長 亀井 誉充
 監事 三根生 繁久
 監事 浪下 勝利

口碑と立ちばなし③ (湊浦)

頭取

大和川庄兵碑

昔、佐瀬部(現湊浦)の鼻越に、土俵をきって度々相撲が行われていたという。

その近くにお堂があり、近所の人や道行く人も、仏像に手を合わせていたという。相撲大会には、必ず頭取格の人がおって、一切の行事を取り仕切っていたという。



大和川庄兵 こと、本名山口庄兵は、殊の外、人の世話好きで、女子や子供を大事にやり、よく言うてやんなはりよったそう。母と

三人(一男二女)の子供を養育するのには、時には男になり女となり、よく働いた人じゃ。
 ある日の事、恒例の相撲大会が行われた折、相撲のようになスポーツに勝負はつきもの。勝った負けたの論戦となり、仲裁のさ中に急逝された。時に大正五年四月、法名は頓覺即證信士、行年五十三歳。郷土の人々は、故人の人となりを称え、後世に語りつぐために、碑を建てた。世話人は次の人なり。
 ○荒山宗十郎 ○満汐廣造
 ○男山與三惣 ○綾鶴儀平
 ○宇都宮頼松 ○木下弥惣
 ○大和川柳吉 ○高岡長太郎



この碑は、最初、金光教から広い道路に出た小川のそばに建てられていたが、田畑の耕地整理で大川沿いに移転され、昭和十六年から二十年と相次ぐ風水害により、河川や道路が決壊し、碑も傾いたので、伊方武道館横の三叉路に移転し今日に至る。
 記念碑の傍らには、伊方四国八十八ヶ所のお地藏さんの他に、多数のお地藏さんも祀られ、時折、湊浦の老人クラブの方々が、草引きや整地に汗を流して下さっている。
 碑を見上げていると、相撲甚句が聞えてくるようだ。

連帯と豊かな地域づくり

第12回 大浜地区ふるさとまつり

連帯と豊かな地域づくりをテーマに、大浜地区で十日(月一回の農休日でもある)ふるさと祭りが行われ、五百人の住民や町役場、農協関係

者らが多催催しを楽しみました。この祭りは、同地区「新しい村づくり推進委員会」が主催して今年で十二回を数えました。

午後からは、消火器の使い方実習や参加者全員がスポーツやゲーム等に汗を流し、集会所では、歌や踊を楽しんだ二日でした。

自治公民館長・主事名簿

地区名	館長	主事
大浜	矢野 仁一	大黒 文一
中之浜	門田 勝志	浜中 貢吉
仁田之浜	松下 英満	堀田 松光
河内	梶原 一尊	長野 光信
湊浦一	川口 清二郎	西田 実助
湊浦二	守田 数章	村田 和夫
小中浦	渡辺 謙介	渡辺 安夫
伊方越	神野 敏敏	崎野 弥郎
亀浦	清家 一俊	大沼 弘志
中浦	青山 種治	亀井 誉充
川永田一	菊池 加明夫	田縁 柳太郎
川永田二	川口 庄二	川口 庄二
豊之浦	中田 耕三	河野 保喜
奥向	渡辺 兵治	城岡 正治
畑	谷口 牧男	浪下 勝利
須賀久	三根生 繁久	池田 大吉
西二加田	高野 清秋	野田 諦忍
古屋	周野 重靖	道上 家照
大鳥	成藤 清行	石口 晴久
	津鳥 儀彦	竹上 六郎

【盆とうろうの幹旋】今年も例年通り盆とうろうの幹旋を行います。代金は一万二千円で、六月十日(月)までに中央公民館又は町見公民館へ申し込んで下さい。受け渡しは七月末頃、業者から申し込み者に連絡します。

午前中は、郷土料理づくりやもちつき、ミニ検診、盆栽、農機具の点検修理、農業相談等趣味や生活に即した七つのコーナーが設けられ、式典が行われた後、集会所前や横の広場で昼食会が行われました。テーブルには、婦人会や老人クラブの会員が腕をふるった郷土料理が勢ぞろい。集まった住民らは、ヒジキめしやかんころ、ツワ煮、ニナ等盛り沢山の料理に舌づつみを打ちながら世間話に花が咲きました。

この度の異動で、教育委員会次長を命ぜられました。国際化、情報化、高齢化が急速に進む中で、ますます学校教育、社会教育の重要性が叫ばれているときに、改めて責任の重大さを痛感

職員紹介

五月一日付で役場の人事異動があり、教育委員会関係職員も五名が町長部局へ移り、新たに五名が配属されました。特に、社会教育関係職員は地域の方と接する機会も多いかと思います。以後、お見知りいただき、事業等へのご協力方も併せてお願い致します。

教育次長兼総務学校教育課長

阿部 喜光



いたしております。伊方町は、町づくりの基本の一つに「人づくり」を掲げ諸施策が推進されております。

しかしながら、学校教育における教育諸条件の整備等、教育推進上の課題も多くあります。21世紀を担う子供達の幸せのため、課題解決に取り組みたいと思います。もとより、微力ではありますが、初心にかえり、学び、努力する所存でございます。皆様方のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

町見公民館長

大山 忠義



診療所勤務の三年間は、患者との対応でしたが、公民館では、町づくり、村おこしのふるさと創生事業と、地域の人々の健康づくりに取り組むたいと思っております。今後とも、公民館活動に對しまして、ご理解とご協力を賜わり、公民館活動の活性化に努めたいと存じます。なお一層のご指導とご鞭撻の程をお願い申し上げます。

社会教育課課長補佐

菊池 博史



この度の異動で、九町診療所から町見公民館勤務を命ぜられました。十五年ぶりの本庁勤務です。住民課、町見支所での二十一年間は窓口のお客さんとの対応でしたが、今後は地域の皆さん方と出会って、共に学び、社会活動に精進いたしたいと存じます。よろしくご指導の程をお願い申し上げます。

活力のある ふるさとづくりをめざして!

《まちづくりシンポジウムより》

講演 「明日のまちづくりをめざして」 ④

愛媛大学教育学部教授 讃岐 幸治

最後に「汗は額にかけ」ということで終わりにしたいと思
います。これは、事を起こす場合、1人ではするなというこ
とです。何人かでチームをつくって頑張る気運を盛り上げる。
そうしないと浮いてしまう面がある。最低3人は必要である。
多ければ多いほど良い。

2・6・2のパーキンソンの論理があります。2割が「や
るか」といえば2割が「やめた」となり、「風向き次第」とい
うのが6割です。だから風起こしが必要です。「みんなが」と
いうのは困難ですが、その代わり他人任せにはするな。誰か
がやってくれるだろうという状態が続く限り何も起こらない。

あいさつ運動でも同じです。あいさつとは、心を開くこ
とである。相手を察することである。そして地域を起す以上
は、当然良い格好をするなどというのが出てくるはず。絵
に描いたモチというものが何回もあるはず。頑張れる人ほ
ど何でだろうと思うはず。

何も思わない人は何もしない人です。何でだろうと思う人
ほど苦しい思いがします。そこに「楽しまないといかん」面
が出てくる。

まちづくりとか地域づくりの仕事を「仕事にする」か「言わ
れたからする」か「志しとしてやる」か……。私はボランティ
ア活動なんかは義務というより権利と思っています。

地域づくりとは何か。それは、一人ひとりがそれぞれに持つ
ている持ち味を発揮する場を組織することです。

そしてもう一つは、型に入るなどということ。常にアイ
デアを作っていくようなそういう語り、論議の場を作ってお
く必要があります。

つまり型に入らないことです。堅苦しくならないことです。
常にそのことを論議してゆく世界がどこにもできた時、学習
サロンができてくる。

そういう意味からも、まちづくりとは人をつくっていくこ
とです。人間の意識革命かもしれません。

地域づくりが人づくりだと言われているのは、自分自身が
今までに慣れ親んできた枠から脱皮して、自分が主役になっ
て行くのだということ。「私」の哲学をどう持ちつづけるか、
これが問われている時代に来ている。主役は誰かと言ったら、
当然一人ひとり以外にない訳です。自分の人生を作っていく
ために、自分の地域を作っていくためにも、子供たちに新
いふるさとを残してやるためにも、何かもうひと頑張りし
て燃えたところがふるさとになるのではないのでしょうか。
つまり、ふるさととは自分の人生が最も燃え盛った所だと
思います。

—— 完 ——

学校通信

転入先生 こんにちわ!

伊方中学校

宇都宮 衛校長



平成二年度も二ヶ月が経過し、四月一日付で異動され
た先生方も各小・中学校で活躍されているところで
異動の内訳は、二十四名が転出(退職二名)され、二十
一名(町内異動を含む)の先生方が転入してこられました。
そこで、今月号では中学校、来月号では小学校の先生
方を紹介します。

生徒のもつよさを存分に発
揮させること、そしてより温
かい思いやりの心に満ち、た
くましく生き抜く力をもった
生徒の育成に努めたいと思
います。二十名の先生方と力を
合わせて、いきいきと活気
のある学校づくりに努めます。
よろしく御指導、御鞭撻を
お願いします。

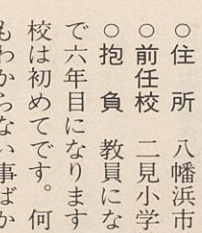
佐々木富美代教諭



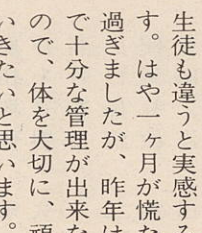
山上安志教諭



都築 正教諭



松本恵美教諭



○住所 伊方町湊浦
○前任校 三崎町立三崎中学
○抱負 伊方中の期待され
る生徒像を目指し、誠心誠意
努力して参りたいと思います。
そのために、生徒と地域の
実態、父兄や地域の方々の生
徒に対する期待や希望を早く
把握しなければならぬと思

○住所 保内町川之石
○前任校 保内町立保内中学
○抱負 転動以来一ヶ月余
りたちましたが、伊方中学校
の生徒は、「とても礼儀正し
く、明るく、素直である」と
いう印象を受けています。
過日伊方町内巡りで、改め
て町内の文化・産業の素晴ら
しさを知りました。
私は、生徒に常に希望して
いることは、友達に対しての
思いやり、親に対しての感謝
の気持ち、自然を大切に、物
を大切にする。そんな「心を
育てる教育」であります。
以上を目標に専念したいと
思っています。
どうぞよろしくお願いた
します。

○住所 伊方町加周
○前任校 八幡浜市千丈駅前
二見小学校
○抱負 教員になって今年
で六年目になりますが、中学
校は初めてです。何をやるに
もわからない事ばかりで、戸
惑いの毎日です。しかし、過
去五年間の小学校での経験を

○住所 伊方町湊浦
○前任校 町見中学校
○抱負 初めての教師生活
を送ったこの伊方町で、職場
は変わりましたが、今年度も
お世話になることになりまし
た。
同じ町内とはいえ、校風も
生徒も違うと実感する毎日
です。はや一ヶ月が慌ただしく
過ぎましたが、昨年は健康面
で十分な管理が出来なかった
ので、体を大切に、頑張っ
ていきたいと思

○住所 伊方町湊浦
○前任校 町見中学校
○抱負 初めての教師生活
を送ったこの伊方町で、職場
は変わりましたが、今年度も
お世話になることになりまし
た。
同じ町内とはいえ、校風も
生徒も違うと実感する毎日
です。はや一ヶ月が慌ただしく
過ぎましたが、昨年は健康面
で十分な管理が出来なかった
ので、体を大切に、頑張っ
ていきたいと思

○住所 八幡浜市海老崎
○前任校 八幡浜市立八代中
学校
○抱負 素直で誠実な町中
生と、意欲的な先生方の姿を
一ヶ月間見させてもらって、
何か今までの自分ではな
い出ることが出来るのではな
いかと考えています。
また、文化財等の豊富な伊

○住所 伊方町九町
○前任校 保内町立保内中学
○抱負 三月二十四日、父
さん「町見」と。長男「あ
あ」!
それから一ヶ月、地元とは
いへない新任地へ変わりはな
い。久しぶりの学担、一年生三十
名とともに学校に慣れるのに
東奔西走の毎日である。
「雰囲気」バツグンな職員
室、明朗快活な生徒に囲まれ

○住所 保内町宮内
○前任校 三瓶町立三瓶中学
○抱負 教師生活六年目
がスタートしました。先日、町
内巡りに参加し、伊方町の地
理が少しずつわかりかけてき
たところです。これから、環
境に恵まれた伊方の地で、生
徒と共に努力していきたいと
思います。
今年の目標は「一日一日を
大切に」です。よろしく
お願いします。

○住所 伊方町湊浦
○前任校 町見中学校
○抱負 初めての教師生活
を送ったこの伊方町で、職場
は変わりましたが、今年度も
お世話になることになりまし
た。
同じ町内とはいえ、校風も
生徒も違うと実感する毎日
です。はや一ヶ月が慌ただしく
過ぎましたが、昨年は健康面
で十分な管理が出来なかった
ので、体を大切に、頑張っ
ていきたいと思

○住所 伊方町湊浦
○前任校 町見中学校
○抱負 初めての教師生活
を送ったこの伊方町で、職場
は変わりましたが、今年度も
お世話になることになりまし
た。
同じ町内とはいえ、校風も
生徒も違うと実感する毎日
です。はや一ヶ月が慌ただしく
過ぎましたが、昨年は健康面
で十分な管理が出来なかった
ので、体を大切に、頑張っ
ていきたいと思

○住所 伊方町湊浦
○前任校 町見中学校
○抱負 初めての教師生活
を送ったこの伊方町で、職場
は変わりましたが、今年度も
お世話になることになりまし
た。
同じ町内とはいえ、校風も
生徒も違うと実感する毎日
です。はや一ヶ月が慌ただしく
過ぎましたが、昨年は健康面
で十分な管理が出来なかった
ので、体を大切に、頑張っ
ていきたいと思

○住所 伊方町湊浦
○前任校 町見中学校
○抱負 初めての教師生活
を送ったこの伊方町で、職場
は変わりましたが、今年度も
お世話になることになりまし
た。
同じ町内とはいえ、校風も
生徒も違うと実感する毎日
です。はや一ヶ月が慌ただしく
過ぎましたが、昨年は健康面
で十分な管理が出来なかった
ので、体を大切に、頑張っ
ていきたいと思

町見公民館主事 谷口 良二
五月一日の異動で、財務
課から町見公民館に勤務す
ることになりました。
今までとはまったくの畑

公民館の仕事は、人と人とのつながりが一番大切だと思
っています。先ずは、地
域の人々の顔を知ることか
ら始めたいと考えています。
まだ、公民館の仕事は白
紙の状態ですが、地域の皆
さん方と共に学び合い、地
域に役立つ職員になりたい
と思っています。今後共
皆様方のご指導をよろしく
お願い申し上げます。

支所から学校給食センターに
勤務することになりました。
食べることが好きな私は、
毎日うれしく、心はずませ
て通勤しております。
私のモットーは、明るく
楽しく、何事も一生懸命す
ることです。
どうぞよろしくお願
いたします。

